

市議会からのお知らせ

第1回臨時会、第1回定例会を開催

【問合せ先】議事事務局議会係 ☎ 3194

第1回臨時会を開催

第1回臨時会は、2月22日の1日間を会期として開催し、市長から提出された条例、補正予算を審議し、原案どおり可決しました。

議決内容は、国家公務員の給

与に関する人事院勧告により、国家公務員の給与などが改定されたことに伴い、これに準じた「三笠市長等の給料等条例の一部改正」ほか6件です。そのほか、大雪により除排雪回数が増加したことに伴う「平成27年度三笠市一般会計補正予算の専決処分」1件です。



第1回定例会を開催

第1回定例会は、3月3日から24日までの22日間を会期として開催し、市長と議員が提案した議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。

大綱質問

【澤田議員】

▼人が元気で働けるまち三笠について(中心市街地再整備と宿泊施設建設支援)

▼冬快適プランについて(策定に向けた進捗状況)

▼市立三笠総合病院について(医師等の人材確保の促進)

▼高校生レストランについて(建設の考え方と開設までの計画)

【谷内議員】

▼市立三笠高等学校について

(生徒の確保、高校と三笠市との連携)

【富山議員】

▼人が元気で働けるまち三笠について(ふるさと納税を活用した経済・産業活性の取組み、三笠ジオパーク)

▼市立三笠高等学校について(生徒の確保)

【齊藤議員】

▼人が元気で働けるまち三笠について(道の駅三笠及び周辺整備、食の街道づくり)

▼幼児教育について(私立幼稚園への支援)

▼市立三笠高等学校について(今後の教育方針)

▼歴史文化の保存と継承について(保存と商業活動)

【只野議員】

▼幼児教育について(私立幼稚園への支援)

▼人が未来に向かって夢を育めるまち三笠について(公共施設

のあり方)

▼人が安心して暮らせるまち三笠について(介護保険)

【武田議員】

▼人が元気で働けるまち三笠について(食の蔵増設による効果と考え方、道の駅による交流人口の増加促進)

▼人が未来に向かって夢を育めるまち三笠について(集いの場としてのコミュニティ拠点強化の考え方)

▼歴史文化の保存と継承について(三笠北海盆おどりのさらなる魅力付け)

▼人が元気で働けるまち三笠について(企業誘致、市内企業へのサポート体制)

▼人が未来に向かって夢を育めるまち三笠について(次代を担う若者世代に対する環境づくり、三笠市特命大使)

主な議決内容

地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の公布に伴い、離職した職員による行政への働きかけが禁じられたことから、退職管理の適

正な確保に必要な事項を定めた「三笠市職員退職管理条例」など条例制定5件。

市営バスの適正な運行を維持することを目的に、これまでの大人と小人の区分の他に幼児乳児を追加し、小人の乗車料金を無料から新たに設定するなど、改正を行う「三笠市営バス設置条例の一部改正」、国民健康保険料の被保険者間の公平化を図るため賦課限度額を5万円引き上げるとともに、軽減措置に係る所得判定基準について改正を行う「三笠市国民健康保険条例の一部改正」など条例改正12件。

病院事業会計の資金不足に対する補助金4億8,000万円を盛り込んだ「平成27年度三笠市一般会計補正予算」など補正予算3件。

28年度予算編成に当たり「第8次総合計画の確実な推進」および「三笠市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進」を図り、身の丈にあった予算規模の中で、市の将来へつなげる事業に予算を重点配分した「平成28年度一般会計予算」など予算8件。

そのほか「第8次三笠市総合計画の基本計画の一部修正」1件、「三笠市過疎地域自立促進市

町村計画」1件、「市道路線の廃止・認定」各1件、「三笠市固定資産評価審査委員会委員の選任」1件、「人権擁護委員候補者の推薦」1件です。

また、議員提案では「議会運営委員会及び常任委員会所管事項調査」1件と「国民に必要かつ充分な医療・介護を提供するための適切な財源の確保を求める意見書」など意見書2件を原案どおり可決しました。

なお「三笠市営バス設置条例の一部改正」については、議長を除く採決の結果、賛成6人（折笠、畠山、澤田、谷内、武田、齊藤

各議員）、反対1人（只野議員）、欠席1人（儀物議員）で原案どおり可決しました。

今回の定例会では、20人の方が傍聴しています。

次回の定例会開催は6月です。皆さんの傍聴をお待ちしています。

本会議の会議録は、出来上がり次第、市ホームページ内の「三笠市議会」に掲載していますので、ぜひご一読ください。また、市役所1階市民生活課市民室と公民館内図書館入り口横に会議録を閲覧できるよう設置しています。